

問1 次のうち、目に見えない「気体」のなかまはどれですか。

問2 固体である氷を温めたとき、何に変化しますか。

問3 熱せられた水が100℃近くになり、さかんにあわを出しながらわき立つことを何といいますか。

問4 すいじょうき水蒸気や空気のように、目に見えない状じょうたい態のことを何といいますか。

問5 プラスチックの容ようき器に水をすき間なくいっぱいに入れて、冷れいとうこ凍庫で凍らせると、容ようき器や氷の様子はどうなりますか。

問6 お湯をわかしたときに見える「湯気」は、水じょう気がどのようになってできたものですか。

問7 氷や鉄のように、かたまりになっていて、自由に形を変えられない状じょうたい態のことを何といいますか。

問8 次のうち、かたまりになっていて、自由に形を変えられない「固体」の例はどれですか。

問9 水がふっとうしているとき、水の温度はおよそ何℃になりますか。

問10 水やアルコールのように、はっきりした形がなく、容ようき器によって自由に形を変えられる状じょうたい態を何といいますか。

問11 水を熱し続けたときに、入れ物の中の水がへ減っていくのはなぜですか。

問12 水を熱したときに、中から出てくるあわの正体は何ですか。

問13 水じょう気が空気中で冷やされて、目に見える小さな水のつぶになったものを何といいますか。

問14 こお水が凍り始めてから、すべての水が完全こおに凍ってしまうまでの間、温度はどのようになりますか。

問15 コップに水を入れて部屋においておくと、何日かたったあとに水のかさがへっていました。これは、水がどうなったからですか。

問16 水がふっとうしているとき、水の中はどのような様子になりますか。